



回をもって終りにします。ラストパーティにぜひ参加してください。

日時 平成30年10月24日(水)  
午後1時30分開会、約2時間  
会場 がんこJ R神戸駅店(J R神戸駅構内、電話078-1361-2134)

出席の方は前もって構(T E L・078-1881-1581)または夏目(T E L・0798-172-4631)までご連絡ください。(構 恒一)

### 残念なお知らせです

☆中25回・高3回生 卒業25周年以来毎年続いてきた私たちの同窓会は、3年前から「ぼく3会」と名付けられて10月第

3木曜日に自由参加の形で開かれるようになり、人数こそ多くはないものの楽しい時間を過ごさせて頂いたことはご承知のことと思います。

ところが、会場を提供して下さっていた「悠苑」(周金園氏とご子息の店)が今年の4月に閉店されました。3回生の同窓会事務局としても数十年に亘ってお店を使わせていただき、特別のこのない限り殆ど毎年の同窓会場にもさせて頂いて大助かりしていただだけに、閉店のショックは大きいものがあります。

右のような事情で今年以降残念ながら「ぼく3会」を開くことが困難になりました。残念の極みです。

今後については追って相談する機会もあろうかと思いますが、当面は集まりができないことをご承知おきください。またお目にかかる日のあることと、諸兄のご健康を祈念しつつお知らせいたします。(世話人会)

### 平成に想う

☆中26回・高4回生 私達中26回生は、現役生活終盤をバブル経済のピーク時と昭和の時代の終りに過しました。そして平成7年の阪神大震災に遭遇しました。平成7年の阪神大震災に遭遇しました。同窓生としてほとんど音信不通であったにも拘らず、神戸在住の友により同級生の消息を知り、かつ連絡を取り合って、中高時代に返って仲良く集い合うようになりました。時代は失われた20年と呼ばれた平成の中間期を終え、今年は平成最

後の年になりました。

私達中26回・高校4回生は、傘寿の時に同窓会として神戸ANA・クラウンホテルで開いたのが最後になっています。平成30年の終りに当って、例年四日会として12月4日に開いていた忘年会を、今年は同窓会をかねて開きたいと考えています。

日時 平成30年12月4日(火)  
場所 神戸市中央区多門通2丁目 1-4 八角ビル  
名門広東料理 HAKKAKU  
TEL 078-1360-10806  
12時受付 12時半開始(予定)  
皆さんにご連絡することが出来ませんのでお気軽に來園下されば嬉しく思います。

なお詳細については10月以降、中26回生は重信君、高4回生は竹内さんにお世話にお願いします。

平成の終りの年末に元氣でお会いすることを願っています。(白木 明男)

### 卒業65周年を迎えて

☆高5回生 皆さんお元氣でしょうか。今年は私達5回生は卒業して65年を迎えます。流石に83、84歳になると身体はどこかに異常を訴える方が多く、皆さん会いたくても足が重く集り難い状況です。昨年は神撫会理事を努めていた伊藤雄三君始め堀保之君、中尾守男君、岡栄八郎君の4名が逝去されました。心よりご冥福をお祈り致します。結果、物故者は117

の下に長田高校校歌が、裏に逍遙歌と応援歌が夫々楽譜と歌詞付きで印刷されている。

逍遙歌と応援歌には「生徒会 昭和28年制定」とあり、その通り在学中に制定されたことは覚えがある。逍遙歌はよく歌ったので今も歌えるが、応援歌を歌う機会は少なかった。しかしこの「熱氣あふるる学園の……」で始まる応援歌こそ7回生の遺してきた作品ではないか！楽譜の右上に 池島真(7回生) 作詞、三浦末義(7回生) 作曲 と良く知っている名前があった。

一昨年の選抜高校野球大会の時に、あの甲子園でこの応援歌が歌われたのかと思うと、なんとも晴れがましくも誇らしい気持ちにさせられた。近頃は作詞者・作曲者名の書かれていないことが多いと聞くと、60数年前に当時の在校生が創った応援歌だと知って歌ったのだろうか？この応援歌が、これまでもこれからも誇りをもって歌い継がれることを楽しみに、ここに取上げた次第である。

(池島真さん・現姓 大日さん)  
(石井 義朗)

### 連絡事項

☆高8回生 皆さんの多数の執筆を戴きました「8回生だより」初回版より平成29年新年号最終版までを製本し、神撫会に寄贈しています。機会があればご覧ください。

4人の同期生がご逝去されました。

名(女性32名)で卒業時の33%となり、住所不明者は46名です。前回の60周年記念は76名の参加で盛り上がりましたが、今年の65周年記念は前回参加者のうち4名が逝去され、更に出席不可能と思われる方が多く、今回は残念ながら少人数での小さな会を開催致したく、準備委員会も比較的元氣な女性を中心をお願いしたいと思っております。総会とは別に女性の有志が年に2、3回集って、お食事と楽しいお喋りの会をしているようです。

会の名前は「美女の会」だそうです。美女は自己申告で、どんな美女か？と思われる方は一度是非参加して見て欲しいとの事です。皆さんお互いに健康を願いながら旧交を温めているようです。又、もう一つ素晴らしい事は、3年5組(桜井先生)のクラス会が昭和31年から現在まで62年間続いている事です。当初より参加者は減りつつあるものの、昨年は8名の参加があったようです。幹事は持ち回りのようですが、これほどまでの継続に心より敬意を表したいと思います。(川口 通)

### お互い 転ばない様に

☆高6回生 昨年の神撫臺77号紙面に、少し案内していた2年振りの同期会が、ポートピアホテルで53名の御参加を得、5月18日、高林幸子さんの総合同会で和やかに、談笑旧交を温め、途中櫻井春輔氏の講演を聞き、16時過ぎ無事終了散会。丁度今年度は理事評議員の改選期に当た

### 人生100年時代

☆高10回生 「人生100年」と言われる時代になりました。今年は神撫の丘を卒業して60年目にあたり、奇しくも原稿締め切りの翌日には、数え年80歳の傘寿を祝って同期会が神戸三宮で開催されます。

参加者は回を追うごとに少なくなり、今のところ45名と聞いております。

幹事役の松岡さん、北山(旧姓西)さんには頭の下がる思いです。多謝!!

日既暮而猶烟霞絢爛  
歲將晚而更橙橘芳馨  
故末路晚年  
君子更宜精神百倍  
菜根譚

日は既に暮れても尚夕映えは美しく輝

